

教科	国語	科目（単位数）	古典B（文Ⅰ・文Ⅱ3、理系2）	学年	3	類型	文理共通
学習目標	～論理的思考力に裏打ちされた分析的な読解力・的確な表現力を磨き、豊かな感性を身につける。～ （1）言語感覚を磨き、高度な語彙力を身につける。 （2）文章を分析的に読解する力をつける。 （3）感じたこと・考えたことを的確に表現する力をつける。 （4）話すこと・聞くことを中心としたコミュニケーション能力を高める。 （5）文学作品の鑑賞力を養い、豊かな感性を身につける。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	①説話「今物語」やさし蔵人 ②逸話「列子」不死之道	①蔵人がどのような機転をきかせたのかを理解し、「やさし」という価値観について考える。 ②中国人のものの見方・考え方を理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間～ 期末考査	①物語「源氏物語」紫の上の死 ②古代の史話「戦国策」趙太后	①生涯をともにしてきた紫の上の死によって、栄華を極めた主人公の身边に忍び寄り寂しい陰を味わう。 ②相手を説得する話術の巧みさを理解し、乱世に発揮された人間の英知と、人間の運命について理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末～ 2学期 中間考査	①評論「無名抄」関路の落葉 ②史記の群像「張儀列伝」張儀	①評論を読むことで、日本固有の文学や芸術を創り育て、継承してきた人々の真摯な思いを理解し、芸術文化を尊重する気持ちを養う。 ②訓読のきまり句形に従って、正確に、繰り返し本文を読み、物語の推移を理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間～ 期末考査	①物語「増鏡」後鳥羽院 ②明代の文章「誠意伯文集」売柑者言	①歴史物語を通して歴史を知ることのおもしろさに気づく。 ②売柑者の批判を理解し、筆者が反論できなかった理由を考え、作品に込められた意図を読み取る。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末～ 年度末	①日記「和泉式部日記」夢よりもはかなき世の中 ②清代の文章「小倉山房詩文集」黄生借書説 ③問題集を用いた問題演習	①平安時代の女性の生き方をまとめさせ、日記文学鑑賞の醍醐味を感じる。 ②人から借りた書物と、自分で所有する書物に対する意識の違いについてまとめる。 ③より早く正確な文章読解ができるようになる。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 (教科書・副教材)	・「高等学校 改訂版 古典B」（第一学習社）・「体系古典文法 八訂版」（数研出版）・「精説漢文」（いづな書店）・「新訂総合国語便覧」（第一学習社）・「古文単語300+30」（いづな書店）・「完成古典」（尚文出版）・センター過去問題10年分（尚文出版）・夏課外用「古典の演習3」（啓隆社）						
学習方法	・黙読する。・音読する。・語彙を広げるため辞書を引く。 ・予習、復習を通して、古文単語、文法、漢文句法の習得、応用に努める。 ・古典作品を通して当時の人の生き方や考え方を知り、自分自身のあり方生き方についての考察を深める。						
評価方法	提出物による評価を2割、考査による評価を8割で総合的に100点法の評点とともに5段階で評価を行う。						